

令和6年4月吉日

日高臨床医勉強会のご案内

令和6年4月の「日高臨床医勉強会」を下記の通りご案内申し上げます。

日常診療でご多忙中とは存じますがご臨席賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

記

日時：令和6年4月25日（木） 19:00～20:00

場所：ひだか病院 診療管理棟3階 講堂

※当日は健康観察およびマスクの着用など感染対策にご理解・ご協力をお願い致します。

<演題>

「ダウン症候群の医療管理、将来の展望について」

座長 ひだか病院 産婦人科

副院長 西森 敬司

演者 ひだか病院 小児科

部長 津野 嘉伸

※本講演会は日本医師会生涯教育講座1単位（CC:72 成長・発達の障害）を取得予定です。

日高医師会学術担当理事 丸山 晋右

事務局 ひだか病院 患者支援センター

TEL:0738 (24) 1786 (直通) FAX:0738 (24) 2007 (直通)

○抄録

ダウン症候群は21番染色体のトリソミーによって生じる染色体異常であり、特徴的顔貌、精神運動発達遅滞をはじめとした多彩な症状を呈する。700人に1人の割合で出生するが、母体年齢が高くなると発生率は高くなる。乳幼児期の易感染性や先天性心疾患、甲状腺機能異常、消化管奇形、てんかん、急性白血病、環軸椎不安定、中耳炎、白内障、自閉スペクトラム障害など様々な合併症が知られている。近年の小児医療の進歩や療育の充実、特に合併する先天性心疾患の手術成績と術後管理の向上により、現在は平均60歳代まで生存可能となっているが、生涯にわたり全身の健康管理が必要であり、小児科外来で定期的なフォローを行っている。しかし平均余命が伸びることによる成人期以降の管理体制や退行、出生前診断（NIPT）の普及に伴うカウンセリングなど新たな問題点が生じている。今回は過去の文献データや経験症例を示しつつ、現在進行中の医学研究などに言及し、本疾患を多角的な側面から網羅的に紹介する。

※NIPT: non-invasive prenatal genetic testing



当日は駐車料金を無料とさせていただきます。
院内の会場まで駐車券をお持ちください。

小児科 外来診療担当医師表

令和6年4月現在

		月	火	水	木	金	医師名
小児科	1診	派遣医	五嶋	津野 (当番医)	派遣医	五嶋	津野 嘉伸 五嶋 文彦 大石 元
	2診	津野	大石	五嶋	大石	津野/神経外来 津田 第1・3・5/第2・4(予約)	
	午後診 (予約)		予防接種 津野・大石	腎外来(第3週) 派遣医	1か月健診 五嶋・大石/派遣医 (第1週)	心臓外来(第1～3週) 派遣医	

受付時間 平日(月曜日～金曜日) 午前8時30分～午後5時15分迄
 電話 0738-24-1786 (直通) FAX 0738-24-2007 (直通)

ひだか病院 患者支援センター